

令和6年度 岡山学芸館高等学校 選抜1期入試【1月25日】 解答解説（英語）

1 聞き取り検査では、絵を使った問題、メモの表を完成させる問題、短めの会話や英文についての質問に対する答えを選ぶ・書く問題などが出題されました。重要と思われるところはメモにとりながら聞きましょう。

問題A 【正解】(1) ア (2) イ

【放送文と和訳】

(1) I've stayed in Okinawa since July 13. I visited an aquarium on the second day and a market the day after that.

(訳) 私は7月13日から沖縄に滞在しています。私は2日目に水族館を、そのあとの日に市場を訪れました。

(2) This is a person who checks your teeth.

(訳) こちらはあなたの歯をチェックする人です。

問題B 【正解】(あ) company (い) farmer (う) apples

【放送文と和訳】

In the morning, we are going to learn about how to make books at a book company. After lunch, we are going to visit a farmer. He has many cows and is going to show them to us. He is also going to let us try picking some apples.

(訳) 午前中、私たちは本の会社で本の作り方について学びます。昼食後、私たちは農家を訪れます。彼はたくさんのウシを飼っていて、私たちにそれらを見せてくれる予定です。彼はいくつかリンゴを収穫することに挑戦させてもくれる予定です。

問題C 【正解】(1) ア (2) エ

【放送文と和訳】

(1) A: Aya, what did you have for breakfast this morning? / B: I had rice and fish. My mother cooked them for me. But I usually have bread and an egg. How about you, Tom? / A: I usually have sandwiches, but I had spaghetti and salad today. / B: Wow, that's nice. / Question: What does Aya usually have for breakfast?

(訳) A: アヤ、今朝は朝食に何を食べたの? / B: 私はご飯と魚を食べたよ。お母さんが私に料理してくれたんだ。でも普段はパンと卵を食べているよ。あなたはどう、トム? / A: ぼくは普段サンドイッチを食べているんだけど、今日はスパゲッティとサラダを食べたよ。 / B: わあ、それはいいね。 / 質問: アヤは普段、朝食に何を食べていますか。

(2) A: Jim, where are you going? The TV says it will rain soon. / B: I'm going to go to this museum. It's holding a special event, and I want to visit it. I'll take an umbrella with me. / A: I see. Oh, wait. It's Wednesday today, isn't it? The museum isn't open today. / B: Really? Then, I'll stay home today. / Question: What is the problem for Jim?

(訳) A: ジム、どこに行くの? テレビではもうすぐ雨が降って言っているよ。 / B: この博物館に行く予定なんだ。特別なイベントを開催していて、それを訪れたいんだ。傘を持っていくよ。 / A: そう。ああ、待って。今日は水曜日だね? その博物館は、今日は開いていないよ。 / B: 本当? じゃあ今日は家にいることにするよ。 / 質問: ジムにとっての問題は何ですか。

問題D 【正解】(1) イ→ウ→ア (2) (例) What time will the festival start (?)

【放送文と和訳】

On the first Sunday of next month, we have a festival. It was held for the first time in 1980, and it has been popular since then. You can experience many parts of the local culture. If you want to join the festival, please buy a ticket at the city hall. Do you have any questions about the festival?

(訳) 来月の第一日曜日に、お祭りがあります。それは1980年に初めて開催され、それ以来人気があります。地域の文化に関するたくさんのお祭りを体験することができます。お祭りに参加したいなら、市役所でチケットを買ってください。そのお祭りについて何か質問はありますか。

2 資料(ウェブサイト)を含む対話文読解の問題です。指示語の内容を答える問題、適語句選択、適語補充、語形変化、内容真偽の問題で構成されています。ウェブサイトを読むときは、細かい情報にも注意しましょう。

【正解】(1) some interesting stories (2) イ (3) Thursday (4) known (5) ウ

【全訳】

ヒカリ町で特別な劇が上演されます!

劇	タイトル	ジャンル	場所	日付	時間
I	そこにいるのはだれ?	ホラー	ホールA	11/20 月曜日	16:00~19:00
II	音楽と人生	コメディ	ホールB		15:00~17:00
III	ブラウン氏とジョーンズ氏	ミステリー	ホールC	11/27 月曜日	14:00~18:00

ナオキ: やあ、オリバー。日本での新しい生活はどう? / オリバー: とても楽しんでいるよ。先週末、父が博物館に連れていってくれて、ぼくたちはこの町の歴史について学んだんだ。職員がぼくたちにいくつかおもしろい話をしてくれて、ぼくはこの町にさらに興味がわいたよ。来週、学校で発表をする機会があるから、ぼくは ^(a) それらについて話そうと思うんだ。 / ナオキ: それを聞いてうれしいよ。オリバー、劇を見ることに興味はあるかい? / オリバー: うん。実は、オーストラリアにいたとき、ぼくはよく劇場に行って劇を見るのを楽しんでいたんだ。 / ナオキ: おお、本当? 11月20日から、この町で3本の劇に行けるよ。ここにその劇についての情報があるよ。一緒に見に行こうよ。 / オリバー: もちろん、きみと一緒にいきたいよ。きみはどれを見たいの、ナオキ? / ナオキ: ぼくは ^(b) 劇IIに一番興味があるよ。きみはどう思う? / オリバー: ぼくもだよ。ホールにはどう行けばいいの? / ナオキ: ニシ駅からまっすぐ行って、二つ目のレストランで左に曲がって。すぐにそれが見えるよ。 / オリバー: わかった。 ^(c) 木曜日に行くのはどう? / ナオキ: 11月23日かい? 問題ないよ。その劇を演じる劇団はブルー・スカイで、彼らは日本で最も才能のある劇団の一つとして ^(d) 知られているんだ。待ちきれないよ。

【解説】

- (1) them は複数の人やものを指す代名詞。直前の文にある some interesting stories を指していると考えると意味が通る。
- (2) 直後で開催場所であるホールへの行き方をたずねるオリバーに、ナオキが地図上で道案内をしている。その道案内の結果たどり着くことのできるホールで上演される劇を見に行くことにした。
- (3) 直後でナオキが「11月23日かい?」と聞き返していることに注目。ウェブサイトの Date の項目から11月20日が月曜日だとわかるので、11月23日は Thursday 「木曜日」。
- (4) 直前にある be 動詞の are に注目。「知られている」と考え、受動態 (be 動詞+過去分詞) にする。know の過去分詞形は known。
- (5) ウ「オリバーはオーストラリアにいたときから劇に興味がありました。」→オリバーの2番目の発言と合う。

3 適語句補充問題です。空所の前後の内容と提示された日本語をもとに、空所にどのような内容を入れればよいのかを考えましょう。英訳しづらい場合は、まず英語にしやすい日本語に読みかえてみましょう。

【正解】(1) (例) what color is it (2) (例) look for it with me

【解説】

- (1) 「それは何色ですか。」と考える。「何色」は、「何の [どんな] ~」を表す (what+名詞) の形を使って what color とする。
- (2) 「~を探す」は look for ~, 「私と一緒に」は with me で表す。

4 複数の人物による会話をもとにした読解問題です。グラフ選択、適語句補充、文挿入、語順整序の問題に答えます。読むスピードや、複数の発言の内容をもとに総合的に判断する能力などが求められます。

【正 解】(1) エ (2) イ (3) ウ (4) know what I should do (5) ウ

【全 訳】

【話し合い】

スコット先生：先週、私はみなさんにこの質問をしました。「あなたは将来、何になりたいですか。」さて、その調査の結果を示すグラフを作りました。最も人気のある答えは何でしょうか。私たちにあなたの意見を教えてください、ユリ。／ユリ：ええと、私は最も人気のある答えは「科学者」だと思います、科学は私たちの生活においてとても重要だと思うので。あなたはどうですか、カズマ？／カズマ：ぼくは「医師」が最も人気があると思います。現在、高齢者の数が増加しているので、医師は重要です。あなたはどう思いますか、ナナ？／ナナ：私は「芸術家」が最も人気があると思います。私たちのクラスには、美術や音楽がとても得意な生徒が非常に多くいます。／スコット先生：ありがとうございます。(a) グラフを見てください。カズマの言うとおりでわかります。そして、ナナが話した答えはユリが話した答えほど人気がありません。／ユリ：おお、わからないという生徒も何人かいるのですね。／ナナ：実は、私はその一人です。(b) 私は自分の夢の仕事をすぐに見つけなければなりませんよね？／スコット先生：私はそうは思いません。もちろん、夢があれば、あなたにとって将来の計画を立てるのがより簡単になりますが、あなたにはそれについて考える時間がまだたくさんあります。あなたは多くの経験をして、あなたの夢の仕事を見つけるべきです。ユリ、カズマ、あなたたちには夢がありますか。／ユリ：はい、私は芸術家になりたいです。ある日、父が市役所に連れて行ってきて、そこで特別なイベントに参加しました。私たちはそこでたくさんの絵を見ました。それらはとても美しく、多くの人々を幸せにしたり、わくわくさせたりしていました。そのとき、私はそれらのような絵を描きたいと思い始めたのです。／カズマ：ぼくは料理人になりたいです。ぼくは小学生のときからこの夢を持っています。当時、ぼくは家族と夕食のためにあるレストランに行きました。そのレストランの料理人はすばらしい技術を持っており、とてもかっこよかったのです。そのとき、ぼくは「彼のような料理人になりたい」と思いました。／ユリ：スコット先生、なぜあなたは教員になりたいと思ったのですか。／スコット先生：ある日、私は子どもたちのためにボランティアとして働きました。私の仕事は彼らに英語を教えることでした。私は勉強することが好きではなかったの、その仕事をしたくありませんでした。また、それはおもしろい仕事だろうとは思っていませんでした。学校の成績のためにそれをしてただけでした。しかし、子どもたちが私の言うことを理解して私にほほえみかけてくれたとき、私はとても幸せに感じました。(c) そのとき、私は教員として働くことに興味を持ちました。ボランティアの仕事の終わりに、私は教員として仕事を得るために必死に勉強し始めようと決心しました。／ナナ：わあ、みなさんは素晴らしいです。私にはまだ将来 (c) 私が何をすべきかわかりませんが、多くの経験を通してその答えを見つけようと思います。

【ナナが授業で書いたノートの一部】

今日、私はクラスメイトの二人と英語の先生であるスコット先生と、私たちの将来の夢について話しました。私は彼らが様々な方法で夢の仕事を見つけたと知りました。例えば、私のクラスメイトのうちの一人は (d) その仕事をしている人を見ることによって夢の仕事を見つけた。

【解 説】

- ユリの最初の発言からスコット先生の2番目の発言までのやりとりから、「医師」の人数が一番多く、「芸術家」の人数が「科学者」の人数ほど多くないグラフを選ぶ。
- 直後でスコット先生は「私はそうは思いません。」と否定し、考える時間がたくさんあることに触れている。よって、スコット先生が否定した発言として適当なのはイ「私は自分の夢の仕事
- 入れる英文は「そのとき、私は教員として働くことに興味を持ちました。」という意味。この英文の内容から、直前には教員という職業に興味を持つきっかけとなった出来事が述べられていると推測できる。ウに入れると「そのとき」＝「子どもたちが自分の言うことを理解してくれてほほえんでくれたことで幸せに感じたとき」となり、意味が通る。
- 否定文で **what** があること、文中なのに主語となる **I** があることから、間接疑問（疑問詞＋主語＋（助）動詞～）を含む文だと考える。
- 直前までの内容から、話し合いに参加したクラスメイトであるユリとカズマのどちらかの夢の職業の見つけ方を表したものを選ぶと推測できる。カズマの2番目の発言より、カズマがレストランの料理人を見て彼の夢を見つけたことがわかる。このカズマの見つけ方を言い換えたウ「その仕事をしている人を見ること」が適当。

5 長文読解問題です。適語句選択、日本語の空所補充、文整序、適語句補充、内容真偽などの問題で構成されています。総合的な読解力が求められます。また、本文の語数が多いので、読むスピードも求められます。

【正 解】(1) イ (2) ウ (3) ① (例) (彼らに) 助けを求める ② (例) ポスター

(4) イ→ア→ウ (5) a good home (6) ア、ウ (順不同)

【全 訳】

今日は、ぼくの経験について話したいと思います。3年前の4月、新しい生徒がぼくの中学校に来ました。彼女の父親が日本で仕事があるという理由で、家族と一緒にカナダからやって来た少女でした。彼女の名前は (a) エミリー・ブラウンでした。彼女は日本の文化にとっても興味があり、それについてたくさんを知っていました。また、彼女は日本の自然を愛しており、翌月にはぼくの科学部に入部しました。彼女は日本語を話すのが得意ではありませんでしたが、熱心にぼくたちに話しかけようとしていました。彼女はとても友好的だったので、彼女とその他の部員たちはすぐに友達になりました。

ある日、ぼくたちの科学部は次にどんな活動をすべきかについて話し合っていました。すると、エミリーはぼくたちに、(b) ぼくたちの町の自然について勉強したいと言いました。ぼくたちの町には多くの種類の生き物がおり、それらについて学ぶことはとても興味深いものに思われたので、ぼくたちは全員、彼女に賛成しました。すると、部員の一人であるヒロがぼくたちに彼の思い出の一つを話してくれました。「ぼくたちの町にワカバ川と呼ばれる川がある。2年前の夏にそこに行ったとき、そこでたくさんのホテルを見たんだ。その光はとても美しく、今でもはっきりと覚えているよ。その川に行って、そこでホテルを見るのはどう？」エミリーが彼の考えに興味を持ったため、ぼくたちはそうすることにしました。

翌日、ぼくたちはホテルを見るために一緒にその川に向かいました。家の近くではホテルを見ることができなかったため、ぼくたちは道中とてもわくわくしていました。川に到着し、(c) ぼくたちが見たのはごみだけだったので、ぼくたちはとても驚いて何も言えませんでした。ヒロは「川がこんなにも変化してしまっていたとは知らなかった。ぼくたちが何もしなければ、将来ホテルたちがこの川に戻ってくることは決してないだろうね」と言いました。「あなたと同じ意見よ」とエミリーは彼に言いました。学校に戻ってから、ぼくたちはお互いにその川のためにすべきことを話し合いました。ヒロはぼくたちが毎週その川を掃除すべきだと言い、他の部員たちは彼に賛成しました。エミリーもぼくたちに考えを話しました。川をきれいにするための活動について町の人たちに知らせ、そうすることで助けを求めることができるため、ポスターを作るべきだと彼女は考えました。ぼくたちは彼女の考えはすばらしいと思ひ、(d) それをすることにもしました。

数週間後、ぼくたちはその川を訪れ、それが以前よりもよくなっていることを知りましたが、ぼくたちはもっとよい方法があるかもしれないと考えました。(e) ぼくたちはホテルが好む環境について何人かの先生にたずねました。その後、ぼくたちは彼らから学んだことについて考え、ぼくたちの最善の方法を見つけました。ぼくたちの考えを町の人たちに伝えると、多くの人たちがぼくたちを支援し始めてくれました。彼らの中にはぼくたちとごみを拾うだけでなく、たくさんのお金を送ってくれた人たちもいました。

ぼくたち科学部員はもう一度川のそばにホテルのよいすみかを用意するため、町のたくさんの人たちの助けを借りながらぼくたちの活動をし続けました。ついに、その時は来ました。この前の夏、ぼくたちは一緒にその川を訪れました。そのとき、ぼくたちは川辺でいくつかの小さな光を見つけました。それらはホテルの光でした。ぼくたちは、それらが今やその川辺を (f) よいすみかだと考えてくれているということをとでもうれしく思いました。

【解 説】

- ア**は5～6行目の内容、**ウ**は3～4行目の内容、**エ**は2～3行目の内容と合う。
- (い) このあと、ヒロが川にホテルを見に行くことを提案していることから、**study about nature in our town**「ぼくたちの町の自然について勉強する」が適当。
(う) 直後のヒロの発言から、川が以前のようにホテルが見られる場所ではなくなっていたことが読み取れる。よって、**all we saw was trash**「ぼくたちが見たのはごみだけだった」が適当。
- 直前の文の内容を参照。
- that, them** などが指す内容に注意して適当な順序を考える。**イ**「ぼくたちはホテルが好む環境について何人かの先生にたずねました。」→**ア**「その後、ぼくたちは彼らから学んだことについて考え、ぼくたちの最善の方法を見つけました。」→**ウ**「ぼくたちの考えを町の人たちに伝えると、多くの人たちがぼくたちを支援し始めてくれました。」
- ホテルが川辺で見られたことから、そのホテルたちはその川辺を **a good home** ととらえたと考えられる。
- ア**「エミリーは4月にアキラの学校に来て、5月に科学部に入部しました。」→本文1～2、4～5行目の内容と合う。
ウ「アキラは、彼の部のメンバーたちの家の近くではホテルが見られなかったと言いました。」→本文 16～17 行目の内容と合う。